

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日：2022年8月21日

所属学部／研究科・学科／専攻	サマーセッションズ
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文： カリフォルニア大学バークレー校 現地言語： UC Berkeley
留学期間	2022年5月～2022年8月
留学した時の学年	3年生（渡航した時の学年）
留学先での学年	3年生（留学先大学で在籍した学年）
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2022年8月19日
明治大学卒業予定年	2024年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期：8月から12月 2学期：1月から5月 3学期：5月から8月 4学期： (記入例/1学期：4月上旬～7月下旬, 2学期：9月中旬～2月上旬)
学生数	45057
創立年	1868

留学費用項目	現地通貨 (\$)	円	備考
授業料	6213	850000円	10 units
宿舍費	6225	850000円	シングルルーム
食費	500	68000円	外食
図書費		0円	
学用品費		5000円	
携帯・インターネット費		0円	ソフトバンクのアメリカ放題(実質0円)
現地交通費		0円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	250+800+10 00+1400	472000円	ネバダ州・シアトル・ロサンゼルス・ホノルル旅行
被服費		41079円	
医療費		10000円	
保険費		40000円	形態：明治大学連結している保険にした
渡航旅費		140000円	
ビザ申請費	400	54000円	
雑費		0円	
その他		0円	
その他		0円	
合計		2530079円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地：東京 目的地：サンフランシスコ 経由地：ロサンゼルス 復路 出発地：サンフランシスコ 目的地：東京 経由地：ホノルル
渡航費用
①往復チケットを購入した場合 航空会社：_____ 料金：_____
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社：ZIPAIR+Southwest Airline 料金：45000+10000 復路 航空会社：Alaska Airline +ZIPAIR 料金：25000+60000 _____ ∴合計：1400000 円
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店（店名：_____） <input checked="" type="checkbox"/> インターネット（サイト名：trip.com） <input type="checkbox"/> その他（_____）
滞在形態関連
1) 種類（留学中の滞在先）（例：アパート、大学の宿舎など）
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮（寮の名前：I-house） <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋（同居人数 _____）
3) 共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン（ <input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可）
4) 住居を探した方法：
UC Berkeley のホームページから検索と先輩方のススメ
5) 感想：（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）
結構古典的な建築物だった。食も美味しい方だと思う（他の寮の方が普通だった）I-house の coffee hour, hiking や dancing class など様々なイベントがあるから、友達作りやすい。私も僅か三ヶ月間の間で 200 人以上の友達を作れたので、ぜひ色々なイベント参加して欲しい！
現地情報
1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。（例：現地の病院、学内の診療所）
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり（治療を受けた場所：_____）
2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。（例：留学先大学の相談窓口、現地の友人等）
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり（問題の内容や相談した人等：_____）
3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？
特になかった
4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。（例：寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。）
ソフトバンクなので、アメリカ放題プランを使用しました。念の為に、Text ow というアプリをダウンロードし、現地の電話番号を無料で使えます
5) 現地での資金調達はどのように行いましたか？（例：現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。）
ほとんどクレカで解決しましたが、よければ、口座を作った方がオススメです。（特に、割り勘するときに、現金を持たない人が多いので、口座を作って、paypal や venmo で transfer した方が助かると思います）
6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。
特にない
7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。（例：渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。）
渡航前に自分で指定したクレカで払いました

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
10 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他 () ・履修の制限はありましたか？ 授業によって、先に取りたくないといけない授業があるので、取れない授業もある		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：
The Bay Area		ベイエリア
科目設置学部・研究科	地理学	
履修期間	セッション A	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）	
授業形態	チュートリアル（チュートリアル，講義形式等）	
授業時間数	1 週間に 150 分が 3 回	
担当教授	Juleon Robinson	
授業内容	This course examines the distinct but ill-defined San Francisco Bay Area. Our approach will be neither to simply learn about the individual places that compose the Bay Area nor to study a succession of detached periods of development. Instead, we will think critically about the creations, contestations, and transformations of Bay Area spaces-landscapes, communities, neighborhoods, cities, suburbs, and the metropolitan region. In doing so, we will engage in an ongoing conversation about the historical contingencies and contemporary contexts that (re)define race and difference, with particular attention to how oppression and inequality are not only created but also challenged distinctively in the Bay Area. Beginning with indigenous geographies, this course proceeds in roughly chronological order to the present, yet we will become attentive to the formative influence and contemporary significance of spatial histories of colonialism, genocide, racial segregation, dispossession, Black Power, and more.	
試験・課題など	ディスカッションの司会・内容構成として 2 回、open book の試験が 2 回あと積極的にディスカッション参加したかどうか、毎回授業前のリーディング	
感想を自由記入	ベイエリアの歴史を知るようになった。地理学専攻である自分の成長となった。特に、人種問題に対する新たな考えも勉強できて、最高の授業だった、先生とクラスメイトも優しかったので、参加しやすかった。	



履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Introduction to Premodern Chinese Literature and Culture	古代中国文学入門
科目設置学部・研究科	文学部
履修期間	セッション A
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1週間に120分が4回
担当教授	ALLYSON TANG
授業内容	Chinese 7A is the first semester in a year-long sequence introducing students to the literature and culture of China, from the beginnings of Chinese civilization through the end of the Song dynasty (960-1279). We will pay particular attention to the rich tradition of thought and debate in China about the function and essential nature of language, writing, and poetry; and we will explore the evolving conceptions of representation that helped shape how literary works were produced, circulated, and interpreted. As students become acquainted with major authors and works of this long, formative period of Chinese history, they will have the opportunity to develop the reading, writing, and speaking skills needed to engage critically and imaginatively with questions raised by those works.
試験・課題など	essay 二つ(1400字以上) 毎日80ページ以上のリーディング open book の試験三つ(8時間かかったケースもある)
感想を自由記入	相当難しい授業だった、学生数も3人しかいないので、毎日質問される覚悟しないといけない、そのため、リーディングも詳しくないと、授業内容が分からなくなって、評価が低くなる可能性もある。中国文化に興味ない人にはススメしない。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Investments	投資
科目設置学部・研究科	HAAS ビジネススクール
履修期間	セッション D
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1週間に150分が4回
担当教授	Ethan Namvar
授業内容	Sources of and demand for investment capital, operations of security markets, determination of investment policy, and procedures for analysis of securities.
試験・課題など	リーディング、close book quiz 1つ、close book ファイナル試験、グループプロジェクト一つ(2人で12ページ)
感想を自由記入	基礎がないと相当難しい授業なので、量も非常に多く、しっかり学ばないとついていけないかもしれない。



卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください（下記2以降は記入不要） <input type="checkbox"/> 就職 <input checked="" type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他：
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。（内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません） ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 （例：留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。） ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。 アメリカの大学院に進学する
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス（準備、試験対策等）をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	明治大学に進学 TOEFL iBT：73点
	8月～9月	英語学習
	10月～12月	英語学習
留学開始年	1月～3月	英語学習
	4月～7月	トロント大学オンライン留学 TOEIC：990点取得
	8月～9月	出願 選考
	10月～12月	ビザ申請・取得 航空券と滞在先の確保
留学/帰国年	1月～3月	香港大学・グローバルリーダーシッププログラム
	4月～7月	3回目ワクチン接種 留学
	8月～9月	帰国
	10月～12月	アメリカ大学院に向けた進学試験の準備

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

カリフォルニア大学バークレー校を選んだ理由としては、世界一の公立大学で学ぶ機会がなかなかないから、特に、TOEICの成績だけで出願できる、奨学金もでるので、非常に魅力的だと思う。

学校の生活はほとんど二つのコミュニティに属するので、I-houseかクラスメイト、どちらで仲良くしていたら、生活がかなり楽になると思う。一緒に勉強したり、遊んだりしたら結構バークレーを楽しめると思う。天気もずっと16度から25度の間なので、暑くなく、ジャケットを用意しても良い。それで、学校のジムは無料で使えるので、是非使って欲しい。そして、他の州を観光したかったら、早めに航空券を取った方が安いし、スケジュール管理もできる。

英語は本当に大事だと感じられた。現地の留学生に聞いてみたら、ほとんどの学生のTOEFL iBTの成績が110点以上だった。本当に英語力不足を感じられた。いくらTOEICの点数が高くても、言語の壁が大きい。そのために、一刻でも早めに英語を身につけたほうが楽だと思う。1月から5月までの休みは長いし、ぜひその時間を活用して、英語をフォーカスした方が良いと思う。

